

研究機関：広島大学

研究課題名	帝王切開癒痕部妊娠に関する多施設共同研究
研究責任者名	広島大学大学院医歯薬保健学研究院産科婦人科学 教授 工藤 美樹
研究期間	平成 28 年 12 月(倫理委員会承認後) ～ 平成 31 年 2 月
対象者	平成 18 年 1 月から平成 27 年 12 月の間に、広島大学病院産科婦人科で帝王切開癒痕部妊娠による治療を受けられた患者さん。
意義・目的	帝王切開癒痕部妊娠は帝王切開率の上昇により以前より増加したものの、既往帝王切開 2,000 例に 1 例と稀であり、管理方針に関してまだ一定の見解がありません。今回、帝王切開癒痕部妊娠の多数例の治療経過や予後などの臨床データを集積し、管理指針作成の基礎データを得ることを目的としています。
方法	本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は年齢、既往妊娠・分娩歴、基礎疾患、妊娠週数、血液検査（ヒト絨毛ゴナドトロピン値）、治療方法、母体予後、周産期予後、次回妊娠の経過などです。 (個人を特定可能な情報は解析に用いません)
共同研究機関	岡山大学大学院医歯薬総合研究科病態制御科学専攻病態機構学講座産科・婦人科分野 上記施設に情報を集め解析します。 他 中国四国地方の大学病院、総合及び地域周産期医療センター41 施設
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-5472 広島大学病院産科婦人科 医科診療医 寺脇 奈緒子